

公開シンポジウム「学術の大型施設計画・大規模研究計画に関する
マスタープラン」の開催について

1. 主 催： 日本学術会議 科学者委員会 学術の大型研究計画検討分科会
2. 日 時： 平成 25 年 1 月 21 日（月） 14：00～16：30
3. 場 所： 日本学術会議講堂
4. 分科会の開催：開催予定

5. 開催趣旨：

日本学術会議では、2010 年に提言「日本の展望—学術からの提言 2010」を取りまとめ、さらに 2011 年 9 月には報告「学術の大型施設計画・大規模研究計画マスタープラン 2011」をまとめた。幸いにして、上記のマスタープランの一部は、科学技術研究予算が配分されて実施に移されている。しかし、科学技術の急速な進歩と、国際的な競争の激化を鑑みると、こうした研究計画も、適切に更新していく必要がある。このため、日本学術会議では、2014 年度を目途に、学術の最新の発展動向を反映した新たなマスタープランを作成することを企図したところである。

本シンポジウムでは、日本学術会議における科学技術研究計画策定のあり方や期待について議論するとともに、22 期マスタープランの策定方針について周知することを目的とする。

6. 次 第：

司会 長野 哲雄*（第二部幹事、東京大学大学院薬学系研究科教授）

14:00 開会挨拶

松沢 哲郎*（第一部会員、京都大学霊長類研究所教授）

14:05 講演「日本学術会議における科学技術研究計画への取り組み」

大西 隆（日本学術会議会長、東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻教授）

14:35 講演「日本学術会議への期待：大型研究政策の観点から」（仮題）

藤木 完治（文部科学省文部科学審議官）

15:05 講演「22 期マスタープランの策定方針について」

荒川 泰彦*（第三部副部長、東京大学生産技術研究所教授）

15:35 パネル討論

各講演者、佐藤 学（第一部部長、学習院大学文学部教授）、山本 正幸（第二部部長、公益財団法人かずさ DNA 研究所所長）、

家 泰弘（第三部部長、東京大学物性研究所所長・教授）、松沢
哲郎*（第一部会員、京都大学霊長類研究所教授）

16:25 閉会挨拶

長野 哲雄*（第二部幹事、東京大学大学院薬学系研究科教授）

(*印の講演者は、主催分科会委員)